

会社名 株式会社トレジャー・ファクトリー  
代表者名 代表取締役社長 野坂 英吾  
(コード番号：3093 東証プライム)  
問合せ先 取締役経営企画室長 小林 英治  
(TEL. 03-3880-8822)

## 2025年2月期 第2四半期決算 質疑応答集 (2024/11/29更新)

この質疑応答集は、2024年10月10日に発表した2025年2月期 第2四半期決算に対する投資家の皆様からの問い合わせとその回答の抜粋をまとめたものです。ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っています。なお、10月11日(金)公表の質疑応答集は[こちら](#)です。

### Q | 当期は連結で30店の出店計画となっているが、進捗はどうか、また計画達成の見込みはあるか？

2Q終了時点で出店11店・移転1店となったが、7月の第1四半期決算発表後は、新店の獲得が計画ほどは進まなかった。現時点で下半期では12店の出店がまとまっており、年間出店予定としては新店23店・移転2店が固まっている。

出店が計画どおりに進んでいない理由としては、特に服飾専門のトレファクスタイルやブランド専門のブランドコレクトなどの物件確保が想定どおり進まなかったことがあるが、トレファクスタイルは駅前の小型店からモールなどの商業施設、郊外中型店など幅広い形態での出店が可能であり、出店余地は十分あるため引き続き出店候補地の確保を進めていく。

また、子会社のGKファクトリー（ゴルフ専門業態を運営）及び台湾法人において、収益構造の改善を優先し、出店を見合わせたこともあり、グループ会社全体では当初計画の6店に対し、当期は2店の出店となった。

なお、当期出店の店舗は、8月出店の浦和中尾店（総合業態）や9月出店の足立扇店（総合業態）など規模が大きい店舗が例年より多く、出店数以上に業績への寄与が大きくなることが想定される。また、当期は古い店舗の移転も複数あるので、今後の増収につなげていく。

なお、来期については、複数の店舗の出店が既に決まってきており、現時点で中期経営計画の出店数見直しは予定していない。

### Q | 中期経営計画の出店数を達成するための人材確保はできているか？

順調に確保できている。

新規出店においては、既存店から人員を異動している。今後の出店を見越して、当期は106名の新卒採用を行い、来春は120名程度が新卒入社する見通し。加えて、中途採用で年間40名程度、パート・アルバイトの社員登用で30名程度の採用数を確保している。

ベースアップや年間休日数の増加による待遇改善により、離職率も改善傾向にある。